

防災への取り組み

和泉の里では、地震や台風など身近な災害に被災した際に、ご利用者の命を守る為、定期的に訓練を実施しています。そんな様子を今月号では紹介します。

地域との連携



頻発している土砂災害や水害など、いつ発生してもおかしくないと言われています。いつ起こるか判らない自然災害への備えの重要性から、自主的防災組織である地元消防団と連携し、非常事態の時には効果的な防災体制に繋げたいと考えています。

防災訓練

9月25日、ゆかりの里と和泉の里合同の土砂災害を予測した避難訓練を行いました。

ご利用者は、定期的な訓練を行っている為スムーズに移動されていました。災害時は、日頃の訓練が命を救うと伺っています。

今後も定期的に避難訓練を行いたいと思います。

支援員 横尾祐子



創作レクリエーション 向日葵



型取りし切り抜いた花びらを、丸く切った種の部分に貼り付けて…。今年もたくさんの個性的な向日葵が咲きました。皆さん、熱心に楽しまれながら取り組んでおられました。次はハロウィンのイベントを予定しています。

支援員 五十嵐勇

9月22日に「とっておきの音楽祭」にて絵画や、さをり織りを展示してきました。地域の方が来られ作品を観て頂く事ができました。今回は作品を創ったご利用者も参加しました。地域の方が自身の作品を観ている姿を見て「嬉しいわ」「また、描かなあかんな」と話されており、嬉しそうにされていました。また、他施設のご利用者の絵画の中から好みの絵が見つかった様で、写真撮影もされていました。今後も継続的に展示し、地域の方に和泉の里のご利用者の活動を知って頂ければと思います。

支援員 岡田拓磨

とっておきのアート展



今年もハロウィンの季節がやってきました！今年度のハロウィンは「和と洋のミックス」ということで、和と洋が入り混じった様々な衣装を選んで着て楽しまれました。

支援員 上田真史

令和6年10月 清光会辞令交付式



令和6年10月1日に法人本部にて辞令交付式が行われました。

和泉の里には、支援員1名、事務員1名、ささゆり作業所には、支援員1名、計3名の職員が入職されました。

